

# 「夏休みセミのぬけがら調査」入門コース西船橋出張所結果報告

## 船橋市環境保全課

### 1 概要

夏の代表的な昆虫であるセミ(のぬけがら)の調査手法を伝授することにより、身近な自然への関心を深め、自然環境保全思想の醸成をはかることを目的に西船橋出張所を会場に実施した。講師に船橋自然環境調査の市民調査員3名を講師に迎え、小学生以上の市民まで28名が午前、午後に分かれ実施した。

### 2. 調査

(1)開催日時 8月3日(水) 午前の部 9時から12時、午後の部13時から16時

(2)会 場

西船橋出張所および春日神社(午前)、勝間田公園・葛飾神社(午後)

(3)内容

セミの生態やぬけがら採取のポイントについて学んだ後、グループごとにセミのぬけがらを採取した。会場に戻り、ぬけがらの同定を行ったのち、牛乳パックを使った標準標本を作製した。

(4)スケジュール

9:00 受付

9:10 オリエンテーション

主催者挨拶、講師紹介、調査方法解説(約20分) 講師:関さん 別紙「調査の手引き」参照

9:45 春日神社へ移動

10:30 西船橋出張所に戻り見分け方の解説

11:00 標準標本の作製

11:40 講評後解散

### 3. 結果

(1)参加者数

午前14名、午後14名の28名であった。このうち19名が小学生であった。

(2)確認した種、ぬけがら数

春日神社では多数のミンミンゼミと少数のアブラゼミのぬけがら約30個を確認した。

勝間田公園・葛飾神社では、アブラゼミのぬけがら約40個確認した。

(3)総合評価

今年は、この時期にしてはせみの孵化が遅く、採取したぬけがらの数も少なかった。

また、春日神社と勝間田公園・葛飾神社は直線距離にして200m程度にもかかわらず、種に相違が認められた。



午前の部 春日神社



午後の部 葛飾神社

